

## 小さなピアノのモチーフ

\* - \*



- 使用糸…レース糸 20 番  
(ザ・ダイソー)
- 使用針…レース針 2 号
- 使用量…少量

\* - \*

### ■ 編み方

キーボードタイプでの解説になりますが、基本的な編み方はグランドピアノも同じです。

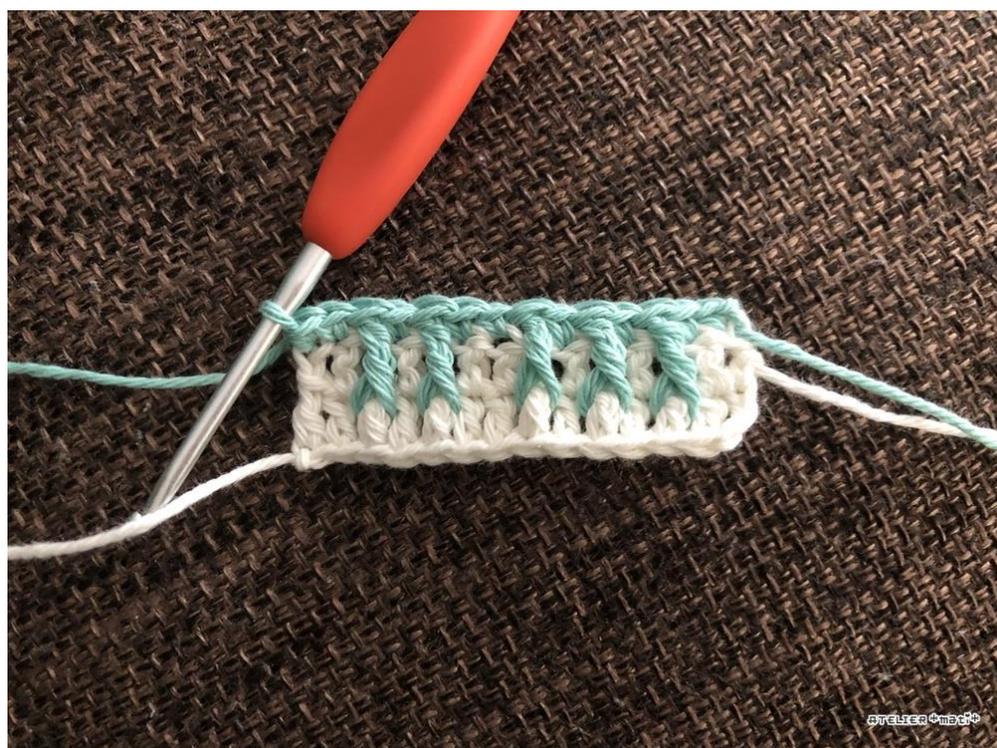
また実際には 20 番のレース糸を使って鍵盤部分は白で、その他の部分は黒で編んでいます。分かりやすいように、解説ではダイソーのコットンヤーンを使い、糸の色も変えています。

- ① 表のモチーフを編みます。白い糸で鎖編み 14 目作り目し、1 段目は長編み、2 段目は編み図の通りに鎖編みを入れます。ここで白の糸端は切っておきます。



② 黒い糸を付け、黒鍵部分を編んでいきます。

前段が長編みのところは細編みを編み、前段が鎖編みのところは、さらにその下（1段目）の長編みに長々編みの表引き上げ編みを編みます。



鍵盤が編めたら、糸を切って糸始末をしておきます。

③ 裏のモチーフを編みます。黒い糸で鎖編み 14 目作り目し、長編み 2 段・細編み 1 段編みます。



ブローチなどにする場合は、この段階でブローチ台などを縫い付けてください。

④ 裏のモチーフの上に、最初に編んでいた表のモチーフを重ねます。



⑤ 表と裏のモチーフを2枚一緒に周囲に細編みを1段編んで完成です。

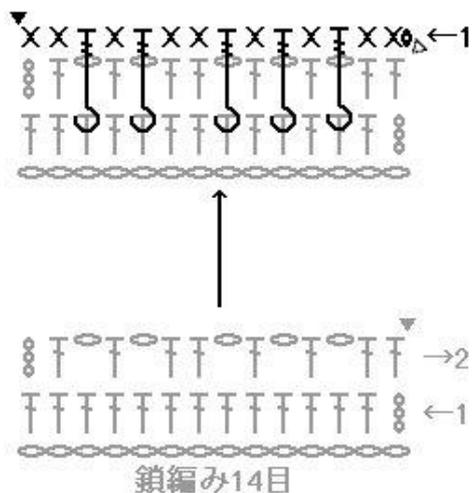


グランドピアノモチーフでは、糸を渡すところがありますが、裏のモチーフの編み図では縁編みを記載する関係で、糸を渡すという記載を省略しています。

鍵盤以外は表のモチーフと全く同じに編んでください。

※ 編み図は次のページにあります。

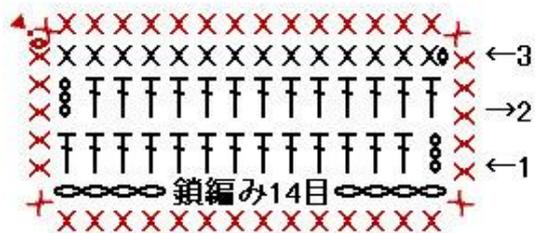
### ■ キーボードタイプ(表)



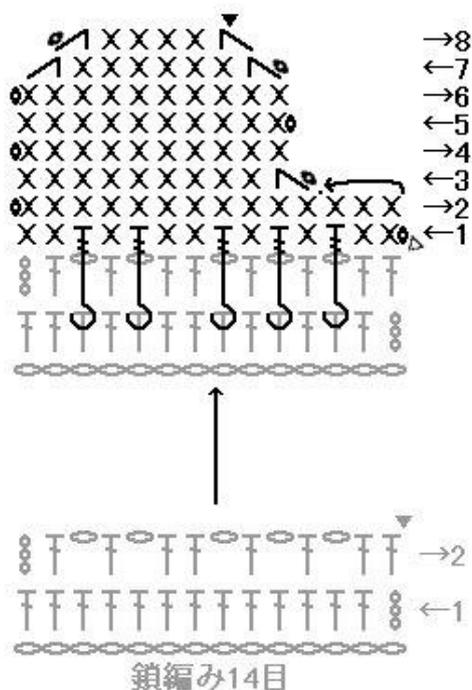
### ■ キーボードタイプ(裏)

3段編んだら、表を重ねて

2枚一緒に細編みを1周(赤)編みます。



### ■ グランドピアノ(表)



### ■ グランドピアノ(裏)

10段編んだら、表を重ねて

2枚一緒に細編みを1周(赤)編みます。

